



第38回 有馬研修会



本会はエンカウンター・グループをベースにしたワークショップですが、参加者全員で話し合うコミュニティー・ミーティング、小グループや関心・課題別グループによって構成されるユニークな研修会です。

学校、企業等の教育に携わっている方、関心のある方、教育には関係なくても広く人間の成長や関係の改善・発展に関心をもたれている方をはじめ、どなたでも歓迎します。

○日程 2016年12月25日(日) 15時 ~ 28日(水) 12時(3泊4日)

25日の受付: 14時~15時

○会場 ダイヤモンドオーナーズホテル「有馬温泉 ソサエティ(本館)」

〒651-1401 神戸市北区有馬町423 Tel: 078(904) 2235

①有馬温泉駅から徒歩15分ですが、送迎バスがあります(1人でも送迎します)。

②温泉は銀泉のラジウム泉です。

○定員 25人(申し込み順に受け付けます)

○参加費(研修費+宿泊費)*昼食は自弁となります。

多くの方が参加できるように、自分の経済状態に応じて希望額を書いていただくことにしました。できれば基準額の5万8千円以上、余裕のない場合でも下限4万8千円以上をお願いします。年収300万円を超える方は基準額以上をお願いします。人間中心の教育研究会会員は2千円割り引きます。

○問い合わせ・申し込み先

有馬研修会事務局: 野近 和夫

Tel: 090-9288-4725 Mail: kaznoji@air.ocn.ne.jp

・申込金1万円は郵便振替で野近和夫(00900-2-187842)宛にお願いします。

○ホームページアドレス(人間中心の教育研究会) <http://pcaningen.web.fc2.com/index.html>

○ファシリテーター

松本剛(兵庫教育大学大学院) 水野 行範(人間中心の教育研究会)

村田進(石川県立金沢西高校、専門学校アリス学園)

大島利伸(南山大学附属小学校) 八尾芳樹(YAO教育コンサルタント)

《内容・スケジュール》

内容並びにスケジュールは、参加者同士の話し合いで決めていきますが、各自の関心課題を大切にプログラム内容を作っていきたいと考えています。特に希望のある方は、申込書に記入してください。

《小グループ》（参考として）

●ベーシック・エンカウンター・グループ

特定の議題や課題をあらかじめ設定することなく、自由な話し合いや触れ合い、他者や自己への理解・気づきを経験するグループです。

●その他

過去には エンカウンター・グループのファシリテーター・ロールとそのふりかえりを重ね、ファシリテーターのありかたを相互体験的に学ぶファシリテーター研修グループ。他に、参加者の提案によるロジャーズとパーソンセンタード・アプローチのコースがもたれたこともあります。

《関心・課題別グループ》

参加者やスタッフ提供された関心や課題別に集まるミーティングです。過去には、フォーカシング指向カウンセリング、SP<サブパーソナリティー>トランプによるエンパワーメントカウンセリング&コーチング、創作とカウンセリング、傾聴スキル・ワークとカウンセリング、ドラマ体験、非暴力トレーニング、連歌創作、六甲自然探索などが行われました。

《コミュニティー・ミーティング》

参加者全員でつくっていく大グループです。参加者がそれぞれの思いを話し合ったり、聴きあったりしながら全体の内容やスケジュールを決めていきます。参加者全員の声を反映しながら、全体の運営を行う組織のあり方を実現しようとしています。

「参加者ふりかえり」から

- ・こわごわやってきた初めての研修会。オリエンテーションの時は、隣にいる人が近すぎて窮屈だったけど、最後の大グループでは、人のぬくもりをじかに感じることができました。素でいいんだという安心感、受け止めてもらい見守ってもらえている安心感、ありがとうございました。私の灯台はこの4日間でぐっと近くなりました。
- ・初めはかたくなっていて、不安でいっぱいだったのですが、自分がやわらかくなっていくことが3泊4日を通して、ものすごく実感できました。一致しているから普段の不一致に気づき、この非日常体験をどう日常に持っていけるのか、どうしたら、少しでも不一致ではない瞬間を作れるのか、最後はすごく考えさせられました。有馬という土地とエンカウンターが自分にはとてもフィットしたんだなああと心から思います。

運営に関して

プログラムに関しては主催者が一方的にスケジュールを決めることはありません。参加者一人ひとりが自らの意思や内面の動きを見つめ、お互いの意向を尊重し合いながら、このプログラム自体をつくり上げていくプロセスが重要であると考えています。参考として過去のスケジュールを示していますが、実際のスケジュールは、参加者の確認をとりながらコミュニティ・ミーティングで決定していきます。

スタッフ同様に参加者も自分たちのプログラムとして作成・運営に積極的に参加していただきたいと思います。

【スケジュール】（参考として）

| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
|-----|----|---------------|--------|----|----|----|-----------|---------------|----|----|----|----|--------|----|----|
| 第1日 | | | | | | | 夜食 | コミュニティ・ミーティング | | | 夕食 | | 小グループ1 | | |
| 第2日 | 朝食 | コミュニティ・ミーティング | 小グループ2 | 昼食 | | | | 小グループ3 | | | 夕食 | | 小グループ4 | | |
| 第3日 | 朝食 | | 小グループ5 | 昼食 | | | | 関心課題別グループ | | | 夕食 | | 小グループ6 | | |
| 第4日 | 朝食 | コミュニティ・ミーティング | | | | | ※昼食は自弁です。 | | | | | | | | |

参加に関して

この会の運営に関しては、パーソンセンタード・アプローチの考え方に沿って、参加者とスタッフが協力してすすめていきたいと願っています。そのためには事前の準備も欠かせません。ご希望がございましたら、ぜひ事務局（申込先）までお伝えください。特に、関心・課題別グループでの実践報告・話題提供・デモンストレーションなどを希望される場合、あらかじめお知らせいただくと、スケジュール作成に好都合です。

また、パーソンセンタード・アプローチの教育に関する資料や図書などを有償・無償で配布できるよう準備いたします。参加者もご持参ください。歓迎いたします。

持ち物は、洗面具、セーター、スラックス、寝巻（浴衣あり）などご用意ください。山間部にありますので、雪や六甲おろしなどでかなり冷え込むことがあります。そのための準備もなされたほうがいいかと思います。

お願い

- *受付は25日14時から開始いたします。15時までには受付を済ませてください。なお、やむをえず遅刻される方は、グループ分け、夕食の準備などがありますので、あらかじめ事務局までご連絡ください。
- *駐車台数には限りがあります。マイカーでお越しになる方はあらかじめ事務局にお知らせください。

人間中心の教育研究会について

この有馬研修会を母体として、「人間中心の教育研究会」が生まれました。伝統的な教師中心でも、また生徒中心でもない、教師と生徒の人間性を尊重する教育理念やその実践を模索しています。活動としては、毎月の例会、夏の「人間中心の教育セミナー」を開催し、機関誌やブックレットも発行しています。人間尊重の教育に関心のある方々の参加を歓迎しています。

尚、会員には「有馬研修会」及び「人間中心の教育セミナー」の参加費割引があります。

人間中心の教育研究会大阪事務局

事務局：水野行範

年会費 3,000円 郵便振替 00910-2-107598

30周年記念誌の購読のお願い

「人間中心の教育～パーソンセンタード・アプローチによる教育の再生をめざして」が発行されました。本書は、「生き生きと人間らしく生きたい、そのような教育をしたい」と願う人びとを励まし、ヒントになるようにとの思いで作りました。

「競争主義」「成果主義」に向かう日本の教育の流れに抗して、ひとり一人の人間の存在を尊重し、人間としての全体的な成長を援助する「人間中心（パーソンセンタード）の教育」の理論と実践を「有馬研修会」での経験を踏まえて、紹介し、提案しています。第1部では、人間中心（パーソンセンタード）の教育の実践と理論、第2部では、有馬ワークショップ参加者の生の声が記されています。定価は2310円（税込み）ですが、下記の事務局（アドレス：pca-mizuno8@nifty.com）に注文されると、1冊2000円（郵送料160円と税込み）でお届けします。残部に限りがありますので、品切れの場合は、書店注文で、定価でご購読ください。

有馬研修会 2016年度（第38回）＜参加申込書＞ エンカウンター・グループ経験と人間中心の教育研修会

| | | | |
|---------------|------|---------------------------|-------|
| （ふりがな） 名 前 | | 性別 | 男 ・ 女 |
| 職業等 | 所属など | 年齢 | 才 |
| 住 所 | 〒 | | |
| 電 話 | | 小グループ コース希望 （特にあれば） | |
| 参加希 望理由 | 具体的に | 参加費 希望額 | |

（ここに記入された個人情報は研修の目的以外には使用いたしません。）